

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月8日

上場会社名 鈴茂器工株式会社
 コード番号 6405 URL <http://www.suzumo.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小根田 育治
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 藤田 進一
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月12日

上場取引所 JQ

TEL 03-3993-1371

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	1,339	—	60	—	62	—	35	—
20年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	7.23	—
20年3月期第1四半期	—	—

(注) 当社は、平成21年3月期第1四半期より四半期連結財務諸表を作成しているため、平成20年3月期第1四半期の数値並びに対前年同四半期増減率については記載していません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	6,323	5,371	84.9	1,083.32
20年3月期	6,458	5,409	83.8	1,091.12

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 5,371百万円 20年3月期 5,409百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	—	—	—	15.00	15.00
21年3月期	—	—	—	—	—
21年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	2,703	—	215	—	215	—	125	—	25.21
通期	5,750	—	458	—	458	—	265	—	53.45

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
 新規 — 社(社名) 除外 — 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)
 ① 会計基準等の改正に伴う変更 有
 ② ①以外の変更 無
 (注) 詳細は、2ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期 4,960,000株	20年3月期 4,960,000株
② 期末自己株式数	21年3月期第1四半期 2,038株	20年3月期 1,858株
③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期 4,958,051株	20年3月期第1四半期 —株

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成20年5月22日公表の連結業績予想は、修正していません。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間におけるわが国経済は、米国のサブプライム問題による金融市場不安や、原油価格の高騰に伴う原料価格の上昇等が、個人消費や企業収益に影響を与えており、景気減速の懸念が出てきております。

外食産業におきましては、企業間の競争激化や食材の高騰、さらに食品偽装や消費期限の偽装等の影響により、厳しい経営環境で推移しております。

このような情勢の中、当社グループは、顧客ニーズに適合したきめ細かい提案活動を推進し、主力製品を中心とした拡大販売政策を展開いたしました。新規需要先の開拓についても積極的に行いました。

加えて、株式会社セハー・ジャパンのアルコール系洗浄剤・除菌剤等につきましては、販売体制の整備とともに積極的な販売を展開しております。

この結果、当第1四半期における売上高合計は13億39百万円となりました。製品内訳は、寿司・おむすびロボット等の製品売上高10億円、炊飯関連機器および食品資材等の売上高3億7百万円、その他売上高30百万円となりました。

また、利益につきましては、営業利益は60百万円、経常利益は62百万円、四半期純利益は35百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、63億23百万円で、そのうち流動資産は38億13百万円、固定資産は25億9百万円となりました。また、負債合計は9億52百万円で、そのうち流動負債は6億70百万円、固定負債は2億81百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想数値につきましては、平成20年5月22日公表時から変更してありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 棚卸資産の評価方法

当第1四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略し、前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積もり、簿価切下げを行う方法によっております。

② 税金費用の計算

四半期会計期間に係る法人税等については、四半期会計期間を含む年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税金等調整前四半期純利益(累計期間)に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。なお、法人税等調整額は法人税等に含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

② 「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成18年7月5日 企業会計基準第9号)を当第1四半期連結会計期間から適用し、評価基準については、原価法から原価法(収益の低下による簿価切下げの方法)に変更しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,147,366	2,233,773
受取手形及び売掛金	757,207	871,374
商品	39,901	36,741
製品	409,834	466,468
原材料	220,320	206,195
仕掛品	124,712	67,466
繰延税金資産	93,512	92,347
その他	21,888	22,014
貸倒引当金	△1,162	△1,175
流動資産合計	3,813,581	3,995,206
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,084,470	1,099,463
土地	766,170	766,170
その他(純額)	163,033	97,117
有形固定資産合計	2,013,673	1,962,751
無形固定資産		
のれん	35,446	37,311
その他	53,347	58,427
無形固定資産合計	88,793	95,739
投資その他の資産		
投資有価証券	129,296	128,986
繰延税金資産	150,647	150,493
その他	204,520	202,010
貸倒引当金	△77,027	△77,010
投資その他の資産合計	407,437	404,480
固定資産合計	2,509,904	2,462,971
資産合計	6,323,485	6,458,177

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	231,832	229,626
短期借入金	20,040	26,442
未払法人税等	33,684	127,833
賞与引当金	76,010	145,725
その他	309,411	232,007
流動負債合計	670,978	761,635
固定負債		
長期借入金	9,540	11,575
退職給付引当金	207,259	204,600
役員退職慰労引当金	64,646	70,429
固定負債合計	281,445	286,605
負債合計	952,424	1,048,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	571,200	571,200
資本剰余金	399,850	399,850
利益剰余金	4,372,941	4,411,502
自己株式	△1,206	△1,115
株主資本合計	5,342,785	5,381,437
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	28,275	28,499
評価・換算差額等合計	28,275	28,499
純資産合計	5,371,061	5,409,936
負債純資産合計	6,323,485	6,458,177

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

売上高	1,339,005
売上原価	758,253
売上総利益	580,752
販売費及び一般管理費	520,576
営業利益	60,176
営業外収益	
受取利息	1,059
受取配当金	1,155
その他	1,171
営業外収益合計	3,386
営業外費用	
支払利息	336
その他	348
営業外費用合計	685
経常利益	62,877
税金等調整前四半期純利益	62,877
法人税、住民税及び事業税	27,038
四半期純利益	35,839

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

該当事項はありません。

「参考資料」

当社は、当第1四半期連結会計期間より四半期連結財務諸表を作成しておりますので、「参考資料」は、前四半期に係る個別の四半期損益計算書を記載しております。

(1) (要約) 前四半期損益計算書

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)
	金額
I 売上高	1,345,704
II 売上原価	779,092
売上総利益	566,611
III 販売費及び一般管理費	482,009
営業利益	84,601
IV 営業外収益	1,968
V 営業外費用	303
経常利益	86,267
VI 特別利益	—
VII 特別損失	—
税引前四半期純利益	86,267
法人税、住民税及び事業税	35,223
四半期純利益	51,043